

IV. クロス集計結果（参考）

IV. クロス集計結果（参考）

問 1.1×問 1.3

1.1 あなたは、食品ロス（食品廃棄物）が問題となっていることを知っていますか。
1.3 あなたは、食生活などで「もったいない」と感じるのはどんなときですか。

「腐敗や期限切れなどで食べ物を捨てるとき」および「食品廃棄に関するニュース（恵方巻きの廃棄等）を見たとき」の割合は、『知っている』が『知らない』をいずれも 20.0 ポイント以上上回っているほか、「外出時に他人が食べ物を残したとき」においても『知っている』のほうが 10.0 ポイント以上高くなっており、食品ロス問題を認知している人ほど、食生活などで“もったいない”と感じる割合が全般的に高くなっている。

問 1.1 \ 問 1.3	自分または家族が食べ物を残したとき	外出時に他人が食べ物を残したとき	腐敗や期限切れなどで食べ物を捨てるとき	食品廃棄に関するニュース（恵方巻きの廃棄等）を見たとき	感じたことはない
知っている(n=1730)	53.3%	41.4%	80.5%	63.3%	0.5%
知らない(n=114)	45.6%	29.8%	58.8%	37.7%	5.3%

問 1.1×問 2.1

1.1 あなたは、食品ロス（食品廃棄物）が問題となっていることを知っていますか。
2.1 あなたは、料理を作るときや料理を保存するとき、食品ロスを削減するために気をつけていることや工夫していることはありますか。

「冷凍保存の活用」の割合は、『知っている』が『知らない』を 20.0 ポイント以上上回っているほか、「作り過ぎない」、「残った料理を別の料理に作り替える（リメイク）」、「端材を出さない・できるだけ活用する」においても『知っている』のほうが 10.0 ポイント以上高くなっている。

一方、「取り組んでいることはない」の割合は、『知らない』が『知っている』を 10.0 ポイント以上上回っており、食品ロス問題を認知している人ほど、家庭での食品ロス削減の実施率が全般的に高くなっている。

問 1.1 \ 問 2.1	作り過ぎない	残った料理を別の料理に作り替える（リメイク）	冷凍保存の活用	端材を出さない・できるだけ活用する	その他	取り組んでいることはない
知っている(n=1729)	58.6%	34.4%	72.4%	32.9%	3.2%	2.9%
知らない(n=113)	46.9%	21.2%	52.2%	19.5%	0.9%	13.3%

IV. クロス集計結果（参考）

問 1.1×問 2.3

1.1 あなたは、食品ロス（食品廃棄物）が問題となっていることを知っていますか。
2.3 あなたは、食品ロスを削減するために冷蔵庫内の食品の管理で気をつけていることはありますか。

「整理・収納の工夫（食品を重ねず見える化、同種の食品をまとめるなど）」の割合は、『知っている』が『知らない』を10.0ポイント以上上回っているほか、全般的に『知っている』のほうが割合が高くなっており、食品ロス問題を認知している人ほど、日常的な食品管理の実施率が全般的に高くなっている。

問 1.1 \ 問 2.3	こまめに食材の種類・量・期限表示・鮮度を確認している	整理・収納の工夫（食品を重ねず見える化、同種の食品をまとめるなど）	「賞味期限」を過ぎても（鮮度が落ちても）すぐには捨てず、自分で食べられるか判断している	その他	取り組んでいることはない
知っている(n=1729)	52.2%	37.9%	72.5%	2.5%	3.7%
知らない(n=113)	44.2%	23.0%	62.8%	0.9%	8.8%

問 1.1×問 3.3

1.1 あなたは、食品ロス（食品廃棄物）が問題となっていることを知っていますか。
3.3 あなたは、買い物をするとき、食品ロスを削減するために心がけていることや行っていることはありますか。

「買い物リストの作成」および「割引商品の購入」の割合は、『知っている』が『知らない』をいずれも10.0ポイント以上上回っているほか、全般的に『知っている』のほうが割合が高くなっており、食品ロス問題を認知している人ほど、買い物をする際に食品ロス削減を心がけている割合が高くなっている。

問 1.1 \ 問 3.3	買い物リストの作成	小分け商品や少量パックなど食べきれる（丁度いい）量を購入	商品棚の手前に並べている賞味期限や消費期限の近い商品を購入	割引商品の購入	お買い得品などの衝動買いに注意する	その他	取り組んでいることはない
知っている(n=1715)	45.4%	46.6%	18.5%	64.6%	26.6%	1.5%	4.8%
知らない(n=113)	31.0%	38.1%	10.6%	54.0%	22.1%	0.9%	14.2%

IV. クロス集計結果（参考）

問 1.1×問 4.2

1.1 あなたは、食品ロス（食品廃棄物）が問題となっていることを知っていますか。
4.2 あなたは、外食をするときに食品ロスを削減するために気をつけていることはありますか。

「食べきれぬ量を注文する・注文しすぎない」の割合は、『知っている』が『知らない』を10.0ポイント以上上回っているほか、全般的に『知っている』のほうが割合が高くなっており、食品ロス問題を認知している人ほど、外食時に食品ロス削減を心がけている割合が高くなっている。

問 4.2 問 1.1	食べきれぬ量を注文する・注文しすぎない	残さず食べる	残ったものを持ち帰り	他の人と分け合う	その他	気をつけていることはない
知っている(n=1712)	75.4%	70.2%	14.2%	26.3%	1.7%	1.9%
知らない(n=113)	58.4%	61.1%	8.8%	23.0%	2.7%	6.2%

問 1.1×問 7.3

1.1 あなたは、食品ロス（食品廃棄物）が問題となっていることを知っていますか。
7.3 あなたが取り組んでいることについて教えてください。

「節電・節水・エコドライブの実践」の割合は、『知っている』が『知らない』を20.0ポイント以上上回っているほか、「マイバッグやマイバスケットの持参」や「住宅の断熱化（二重サッシ等）」においても、『知っている』のほうが10.0ポイント以上高くなっており、食品ロス問題を認知している人ほど、さまざまな環境配慮の実施率が全般的に高くなっている。

問 7.3 問 1.1	節電・節水・エコドライブの実践	マイバッグやマイバスケットの持参	高効率給湯器（エコキュート等）の設置	省エネ家電（エアコン、LED照明等）やエコカーの優先購入	住宅の断熱化（二重サッシ等）	太陽光発電や蓄電池の導入	公共交通機関の積極活用	環境活動（クリーンアップ、環境学習会等）への参加	取り組んでいることはない
知っている(n=1697)	59.2%	87.0%	18.7%	39.0%	31.3%	4.4%	3.7%	7.5%	4.2%
知らない(n=110)	36.4%	76.4%	15.5%	32.7%	16.4%	3.6%	4.5%	6.4%	10.0%

IV. クロス集計結果（参考）

問 1.1×問 7.7

1.1 あなたは、食品ロス（食品廃棄物）が問題となっていることを知っていますか。
7.7 あなたは、地球温暖化の防止に向けて、県にどのような取組を期待しますか。

「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」や「個人の住宅の断熱改修への補助」の割合は、『知っている』が『知らない』をいずれも 10.0 ポイント以上上回っているほか、全般的に『知っている』のほうが割合が高くなっており、食品ロス問題を認知している人ほど、地球温暖化に向けて、県に様々な取組を期待していることがうかがえる。

問 7.7 \ 問 1.1	地球温暖化や気候変動の影響、省エネに関する情報提供・普及啓発の充実	個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助	個人の住宅の断熱改修への補助	再生可能エネルギーの活用（太陽光発電設備の設置等）への補助	環境教育・人材育成の充実	環境配慮企業の育成	企業の省エネ設備の導入等への支援	再生可能エネルギーの導入・活用の推進	その他
知っている(n=1664)	38.3%	59.7%	46.2%	28.0%	21.9%	16.1%	21.0%	26.7%	3.7%
知らない(n=103)	29.1%	46.6%	31.1%	19.4%	18.4%	12.6%	15.5%	18.4%	6.8%

問 3.1×問 3.3

3.1 あなたの買い物の頻度は、次のどれにあたりますか。
3.3 あなたは、買い物をするとき、食品ロスを削減するために心がけていることや行っていることはありますか。

買い物頻度別にみると、毎日～週 1 回程度の層では、買い物時における食品ロス削減行動の実施状況はおおむね共通しており、「割引商品の購入」や「小分け商品や少量パックなど食べきれない（丁度いい）量を購入」などの割合が比較的高い。一方、「買い物リストの作成」は、毎日買い物をする層よりも、週 1 回または週 3、4 回程度といったある程度まとめて買い物をする層で高い割合となっている。

また、数週間に 1 回程度の層では、各行動の実施率が全体的に低く、「取り組んでいることはない」が 3 割を超えており、他の層と比べて食品ロス削減行動が十分に定着していない。

問 3.3 \ 問 3.1	買い物リストの作成	小分け商品や少量パックなど食べきれない（丁度いい）量を購入	商品棚の手前に並べている賞味期限や消費期限の近い商品を購入	割引商品の購入	お買い得品などの衝動買いに注意する	その他	取り組んでいることはない
毎日(n=213)	31.5%	50.7%	23.0%	68.5%	20.2%	0.9%	4.7%
週 3、4 回程度(n=898)	45.3%	47.7%	18.4%	69.0%	28.3%	1.6%	2.8%
週 1 回程度(n=606)	49.3%	45.0%	16.5%	57.8%	26.2%	0.8%	6.8%
数週間に 1 回程度(n=46)	23.9%	28.3%	17.4%	32.6%	15.2%	2.2%	32.6%
その他(n=71)	40.8%	36.6%	12.7%	59.2%	26.8%	5.6%	15.5%

IV. クロス集計結果（参考）

問 4.3×問 4.4

4.3 最近の1年間において、飲食店で食べきれなかった料理を持ち帰ったことはありますか。
4.4 最近の1年間において、飲食店で食べきれなかった料理を持ち帰らなかった理由は次のどれにあたりますか。

持ち帰り経験別にみると、頻繁または時々持ち帰った層では、「持ち帰りたかったが、飲食店から拒否された」の割合が最も高く、特に頻繁に持ち帰った層では57.1%に上っている。

一方、持ち帰ったことがない層では、「食べきれなかったことがない」（63.2%）の割合が最も高く、次いで「持ち帰るという発想がなかった」（20.3%）が続いており、持ち帰りを行わない背景には、そもそも食べ残しが発生していない場合や、持ち帰りが選択肢として認識されていないことがうかがえる。

また、「衛生的に気になる」や「持ち帰ってまで食べる気にならない」、「荷物を増やしたくない」といった理由はいずれの層でも1割以下にとどまっており、持ち帰りを行わない主な要因ではないことがうかがえる。

問 4.3 \ 問 4.4	衛生的に気になる	持ち帰りたかったが、飲食店から拒否された	持ち帰るという発想がなかった	持ち帰ってまで食べる気にならない	荷物を増やしたくない	食べきれなかったことがない	最近の1年間飲食店を利用していない	その他
頻繁に持ち帰った(n=21)	4.8%	57.1%	0.0%	4.8%	9.5%	14.3%	4.8%	14.3%
時々持ち帰った(n=279)	17.6%	30.8%	8.2%	14.3%	9.7%	27.2%	2.2%	11.8%
持ち帰ったことがない(n=1475)	13.5%	4.7%	20.3%	11.7%	3.9%	63.2%	6.2%	3.5%

問 7.2×問 7.3

7.2 あなたは、地球温暖化についてどの程度、興味や関心がありますか。
7.3 あなたが取り組んでいることについて教えてください。

地球温暖化への興味・関心別にみると、関心が高い層ほど、環境配慮の実施率が全体的に高い傾向がみられ、関心の低下に伴い段階的に低くなっている。特に、「節電・節水・エコドライブの実践」や「省エネ家電（エアコン、LED照明等）やエコカーの優先購入」、「住宅の断熱化（二重サッシ等）」などでは、関心の高さに応じた差がみられる。

一方、「マイバッグやマイバスケットの持参」は、関心の低い層においても4～6割と、他の項目と比べて比較的高い割合となっており、比較的広く浸透している行動であることがうかがえる。

また、「取り組んでいることはない」の割合は、まったく興味・関心がない層では4割を超えており、地球温暖化への興味・関心が低い層ほど、環境配慮の行動が未実施である傾向にある。

問 7.2 \ 問 7.3	節電・節水・エコドライブの実践	マイバッグやマイバスケットの持参	高効率給湯器（エコキュート等）の設置	省エネ家電（エアコン、LED照明等）やエコカーの優先購入	住宅の断熱化（二重サッシ等）	太陽光発電や蓄電池の導入	公共交通機関の積極活用	環境活動（クリーンアップ、環境学習会等）への参加	取り組んでいることはない
非常に興味・関心がある(n=253)	71.9%	87.4%	20.6%	50.6%	38.7%	7.5%	5.9%	15.8%	3.2%
興味・関心がある(n=970)	63.5%	90.2%	18.5%	42.3%	34.6%	4.4%	3.8%	7.9%	1.4%
どちらともいえない(n=456)	43.9%	84.6%	18.0%	29.4%	19.7%	3.5%	2.6%	4.4%	5.9%
あまり興味・関心がない(n=114)	35.1%	66.7%	15.8%	21.1%	19.3%	2.6%	3.5%	0.0%	21.9%
まったく興味・関心がない(n=23)	26.1%	43.5%	8.7%	8.7%	13.0%	0.0%	0.0%	0.0%	43.5%

IV. クロス集計結果（参考）

問 7.5×問 7.3

7.5 あなたは、環境に配慮した「カーボン・オフセット商品」を購入したいと思いますか。
7.3 あなたが取り組んでいることについて教えてください。

カーボン・オフセット商品の認知・購入状況別にみると、「節電・節水・エコドライブの実践」や「省エネ家電（エアコン、LED照明等）やエコカーの優先購入」、「住宅の断熱化（二重サッシ等）」、「環境活動（クリーンアップ、環境学習会等）への参加」といった行動は、購入している層で割合が最も高く、次いで、知っているが購入していない層、知らない層の順に、段階的に低くなっている。

問 7.5 \ 問 7.3	節電・節水・エコドライブの実践	マイバッグやマイバスケットの持参	高効率給湯器（エコキュート等）の設置	省エネ家電（エアコン、LED照明等）やエコカーの優先購入	住宅の断熱化（二重サッシ等）	太陽光発電や蓄電池の導入	公共交通機関の積極活用	環境活動（クリーンアップ、環境学習会等）への参加	取り組んでいることはない
「カーボン・オフセット商品」を知っていて、積極的に購入している(n=35)	80.0%	94.3%	28.6%	57.1%	60.0%	8.6%	5.7%	20.0%	0.0%
「カーボン・オフセット商品」を知っているが、購入していない(n=328)	67.7%	87.8%	20.1%	47.3%	35.4%	4.3%	5.8%	10.4%	2.1%
「カーボン・オフセット商品」を知らない(n=1445)	55.0%	86.0%	17.7%	36.1%	28.3%	4.4%	3.2%	6.6%	5.2%